

医 04 整形用品

一般医療機器 カテーテル被覆・保護材 70444000

メリット レボリューション

再使用禁止

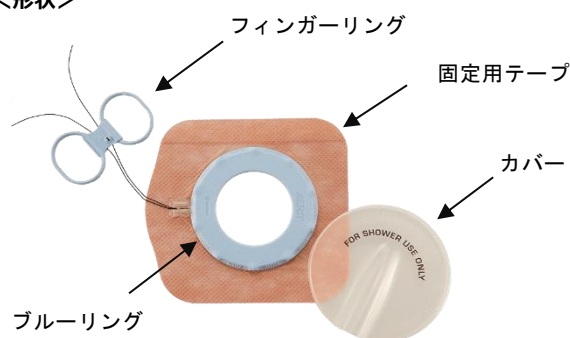
【禁忌・禁止】

使用方法

再使用禁止、再滅菌禁止

【形状・構造及び原理等】

＜形状＞



＜原理＞

ブルーリングにカテーテルを通し、本品をカテーテル刺入部位に固定用テープで固定する。フィンガーリングを引き、ブルーリングの内部の縫合糸を締めてカテーテルを固定し、その位置を保持する。必要に応じて、ブルーリングにカバーを被せ、処置部位を保護する。

【使用目的又は効果】

本品は、カテーテル刺入部位に直接添付してその固定に用いる、粘着性を有するフィルム材の滅菌済み被覆・保護材である。

【使用方法等】

カテーテルのサイズ

推奨されるカテーテルのサイズ：6F ～ 24F

使用方法

1. 滅菌包装に破れ等の損傷がないことを確認し、無菌的に本品を取り出す。
2. 本品を固定する部位の皮膚が湿っていないことを確認する。
3. ブルーリングにカテーテルを通し、本品をカテーテル刺入部位に固定用テープで固定する。
4. フィンガーリングを引き、ブルーリングの内部の縫合糸を締めてカテーテルを固定し、その位置を保持する。
5. フィンガーリングを捻りながら、縫合糸から取り除く。

6. ブルーリングを時計回りに回して処置部位近くのカテーテルを固定し、残りの縫合糸でブルーリングの外側にカテーテルを固定する。
7. 必要に応じて、ブルーリングにカバーを被せ、処置部位を保護する。
8. 本品を取り外す際は、カテーテルを保持しながら縫合糸を切断して皮膚から剥がす。

【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

1. カテーテルを固定する際は、ブルーリングが適度に回転することを確認すること。[緩みがあるとカテーテルが移動し、また締めすぎはカテーテルを圧迫して流路を閉塞するおそれがある。]
2. カテーテルにキック等の異常がないことを確認すること。
3. 必要に応じて本品にカバーを被せ、また液体に長時間浸水させないこと。
4. クリーニング時はブルーリングの周囲にアルコールやアセトンを含む溶剤を付着させないこと。[接着強度に影響するため。]

＜不具合・有害事象＞

重大な有害事象

- ・出血
- ・血種
- ・発熱

【保管方法及び有効期間等】

＜保管方法＞

直射日光、水ぬれ、高温、多湿な環境を避けて保管すること。

＜使用期間＞

7日間以内

＜有効期間＞

製品包装に表示。[自己認証（自社データ）による。]

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：メリットメディカル・ジャパン株式会社
外国製造業者：Merit Medical Systems, Inc.
国名：米国